

第 11 回腸内細菌学会のご案内

メインテーマ：腸内フローラ研究からプロバイオティクスへ

日 時 平成 19 年 6 月 14 日 (木)・15 日 (金)
会 場 北里大学薬学部「薬学部コンベンションホール」
東京都港区白金 5-9-1 TEL:03-5791-6256 (微生物学教室内)
会 長 田中隆一郎 (株式会社ヤクルト本社中央研究所)
参加費 会員 7,000 円 一般 8,000 円 学生 2,000 円
(予稿集会員無料配布、当日別売 1,000 円)
主 催 財団法人 日本ビフィズス菌センター
〒170-0002 東京都豊島区巣鴨 1-24-12
TEL:03-5319-2669 FAX:03-5978-4068
ホームページ : <http://wwwsoc.nii.ac.jp/jbf/>

学会スケジュール

<6月14日(木)9:20~17:30>

開会の辞

一般演題発表 (9:30~15:30)

特別講演 1 (15:40~16:30)

Sartor BR (North Carolina University)

「Intestinal flora and inflammatory bowel disease」(仮題)

2006 年度 JBF 研究奨励賞受賞講演 (16:40~17:30)

今岡 明美 (株式会社ヤクルト本社中央研究所)

「腸管免疫応答に関する腸内フローラの解析とセグメント細菌導入によるヒトフローラ化マウスの改良に関する研究」

永淵 真也 (明治乳業株式会社研究本部食機能科学研究室)

「ヌクレオチドが免疫系に与える影響」

参加者懇親会 (17:50~19:30) 参加費:2,000 円 場所:北里本館

<6月15日(金)9:30~17:10>

シンポジウム1 (9:30~11:30)

テーマ「腸内菌と宿主のクロストーク」

1. 「腸内細菌叢が宿主免疫系に及ぼす影響」鈴木 敬一郎 (理化学研究所 横浜研究所)
2. 「Paneth 細胞の抗菌ペプチドによる腸内自然免疫」綾部 時芳 (北海道大学大学院先端生命科学研究科)
3. 「微生物に対する腸管免疫系の認識および応答機構」八村 敏志 (東京大学大学院農学生命科学研究科)
4. 「腸内細菌と上皮細胞とのクロストーク
炎症性腸疾患の病態解明への試み」福島 浩平 (東北大学大学院医学系研究科)

特別講演 2 (11:40~12:30)

Philippe J. SANSONETTI (INSTITUT PASTEUR)

「How bacteria establish, disrupt, regulate homeostasis of intestinal inflammation:
the Yin and Yang of innate immunity.」

特別講演 3 (13:30~14:20)

山城 雄一郎 (順天堂大学医学部)

「未熟児・新生児期は Probiotics 投与の Critical window(Optimal window)」

シンポジウム 2 (14:30~17:00)

テーマ「プロバイオティクスの臨床応用」

1. 「シンバイオティクスによる術後感染性合併症の予防」棚野 正人 (名古屋大学大学院医学系研究科)
2. 「臨床試験によるプロバイオティクスの評価」石川 秀樹 (京都府立医科大学分子標的癌予防医学)
3. 「プロバイオティクスと下部消化管疾患」加藤 公敏 (日本大学医学部)
4. 「アレルギー疾患予防/治療におけるプロバイオティクスの位置づけ」下条 直樹 (千葉大学大学院医学研究院)
5. 「Helicobacter pylori 感染におけるプロバイオティクスの役割」高木 敦司 (東海大学医学部)

閉会の辞

会場へのアクセス

【渋谷駅】 東口下車 都バス「田 87」系統 田町駅行 15 分 北里研究所前下車

【広尾駅（地下鉄日比谷線）】天現寺橋方面（出口 1 , 2 番）下車 徒歩 10 分

【恵比寿駅（JR・地下鉄日比谷線）】東口下車 徒歩 15 分または都バス「田 87」系統
田町駅行 7 分 北里研究所前下車

【田町駅（JR）, 三田駅（都営地下鉄浅草線・三田線）】三田口下車 都バス「田 87」系統
渋谷駅行 15 分 北里研究所前下車

【白金高輪駅（地下鉄南北線・三田線）】恵比寿方面下車徒歩 10 分

第 11 回腸内細菌学会 URL

<http://wwwsoc.nii.ac.jp/jbf/meeting/11.html>